

眠れる森の 死体

次世代を担う演劇人育成公演

10代半ばの頃を、
懐かしくも痛々しく思い出しました。

「眠れる森の死体、その後」っていう作品、できませんか？

[無記名] 7月19日(日)14:00観劇

いろんなものが混沌として、どうしようもない行き場のない10代の感じがよく現れていました。

ミステリアスで、この先どうなるんだろうと面白く楽しみました。

[女性] 7月19日(日)14:00観劇

若干長く感じた。中盤がダレていたなので、まだまだ改善の余地があると思うが、総じて考えると、とても面白い舞台だったと言える。レイコの死因あたりがわかりづらかったので、もっと丁寧にやってほしかった。というか、あきら役が足を引っ張っていたのが残念だった。

あと、ラストの暗転のタイミングが遅くないですか？

本当に面白かったです。これからも頑張ってください。

[無記名] 7月19日(月)14:00観劇

ベッドから死体を出すシーン、とても印象に残っています。

ストーリーは少し難しかったですが、役者さんの演技に引きこまれました。

[男性:会社員] 7月18日(金)19:00観劇

奥村君かっこよかったよ。あきらの透明感がステキでした。

[女性] 7月18日(日)19:00観劇

■ -----
前回の作品、『死ぬのは私ではない』を観て、ファンになりました。

今、私は21歳で、舞台上騒ぐ彼らと近いものが自分にはあるのかなのか……正直わからなくなりました。すごく怖くて不安になりました。きっと私の中にも存在する感情や思考や……。

観れてよかったです。アフタートークも面白く勉強になりました。

[女性:役者] 7月18日(日)19:00観劇

■ -----
音楽の使い方(使うシーン)が海外ドラマみたいでした。

少年2人がにらみ合い、スポットがついていて、曲が大音量でかかっている様子が、何かに似ているようだったのですが……思い出せません。

「曲大音量+スポット+静止状態」という見せ方が多くあり、それがシーンを切り取って見せつけられているみたいですごく新鮮でした。

[女性:学生] 7月18日(日)19:00観劇

■ -----
医療現場と空地の青年の風景がうまく繋がっていて、よくできた本だなあと感心しています。

思春期の苛立ちや、悩みは社会人になっても同じように引きずり、あまり変わらないのではないかと見えていました。

大人は少しずつ諦める方法を何かに置き換えて折り合いをつけているのでしょうか？

[女性] 7月18日(土)19:00観劇

■ -----
高校生の世界と医者の世界が大変面白く描かれていたなと思います。

正直に言えばイラッとくるキャラたちですね。(笑)

自分はもう高校生の感覚を忘れてしまったので、医者のお父さんの気持ちのほうを理解できちゃうのが、少し寂しいですね。(苦笑)

気になるのは、エイジが何かを見つけることができたのか……エイジの将来が気になることです。

オサナイは他人の痛みがわかるようになったんでしょうね。

ヒロミは変わらないで、フツーに大人になるんだろうなー。

[無記名] 7月18日(木)19:00観劇

何も描かれていないキャンバスの存在感にもビックリしました。

[男性] 7月18日(土)19:00観劇

■ -----

10代のフラストレーションってもっとみずみずしいモノじゃないだろうか。

自分の内にある純粹さが、社会と摩擦を起こしてほとぼしる怒りとか悲しみとかを感じたかった。

オサナイ役の「なんだかよくわからないイラつきがもっと共感できるものでないと、この芝居は成立しないのではないか。

若手の方々のエネルギーは素晴らしいのですが、やはりベテランの方と比べると人っぽくない、深くない。

[男性] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----

音と光、シルエットが良かった。美でした。役者さんの強いお芝居も良かった。

ブランコ、キャンバス、ベッド、この3点で回していく感じが面白い。

[男性:会社員] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----

今まで見た古城さんの脚本とは異質な感じがしました。面白かったです。

[男性:会社員] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----

かなり抽象的な芝居だったと思いますが、若者の心の内のフラストレーションをよく表していて、見入ってしまいました。

難しい内容ですが、この後じっくり考えてみます。

自分にもこういう頃があったはずだけど、今考えてみてもあれほど激しくはありませんでした……。

あきらが「話せてよかった」というセリフが印象に残りました。それまで内に秘めていたんですね。

アフタートーク面白かったです!

[女性] 7月16日(金)19:00観劇

■ -----

何も言えなくて、でもって何もできないで、ずっとイライラしていた10代半ばの頃を懐かしくも痛々しく思い出しました。

奥村さんが個人的なヒットでした。いますよね、ああいう人。

[男性:会社員] 7月15日(木)19:00観劇

■ -----
怖い場面も多かったですが、がとても面白かったです。

ベットから手が出てきたときはビックリしました

[女性] 7月17日(土)14:00観劇

■ -----
脚本以外、良くも悪くも古城さんらしくないという印象です。

[男性] 7月18日(日)14:00観劇

■ -----